

特記

【注記】

- 今回工事概要について
 - 対象機器の更新を行うものとする。
 - 消防検査に完全に合格するように施工を行うこと。
- 改修に伴う既設端末機器について下記の項目を行う
 - 工事エリアの既設感知器は撤去、新設を行う。
 - 工事エリアの既設発信機は撤去、新設を行う。発信機には調整リングを取り付ける。
 - 工事エリアの既設表示灯は撤去、新設を行う。表示灯は薄型へ更新とする。
 - 既設中継器及び中継器ユニットは全て撤去、新設を行う。
 - その他の端末機器は全て再使用する。

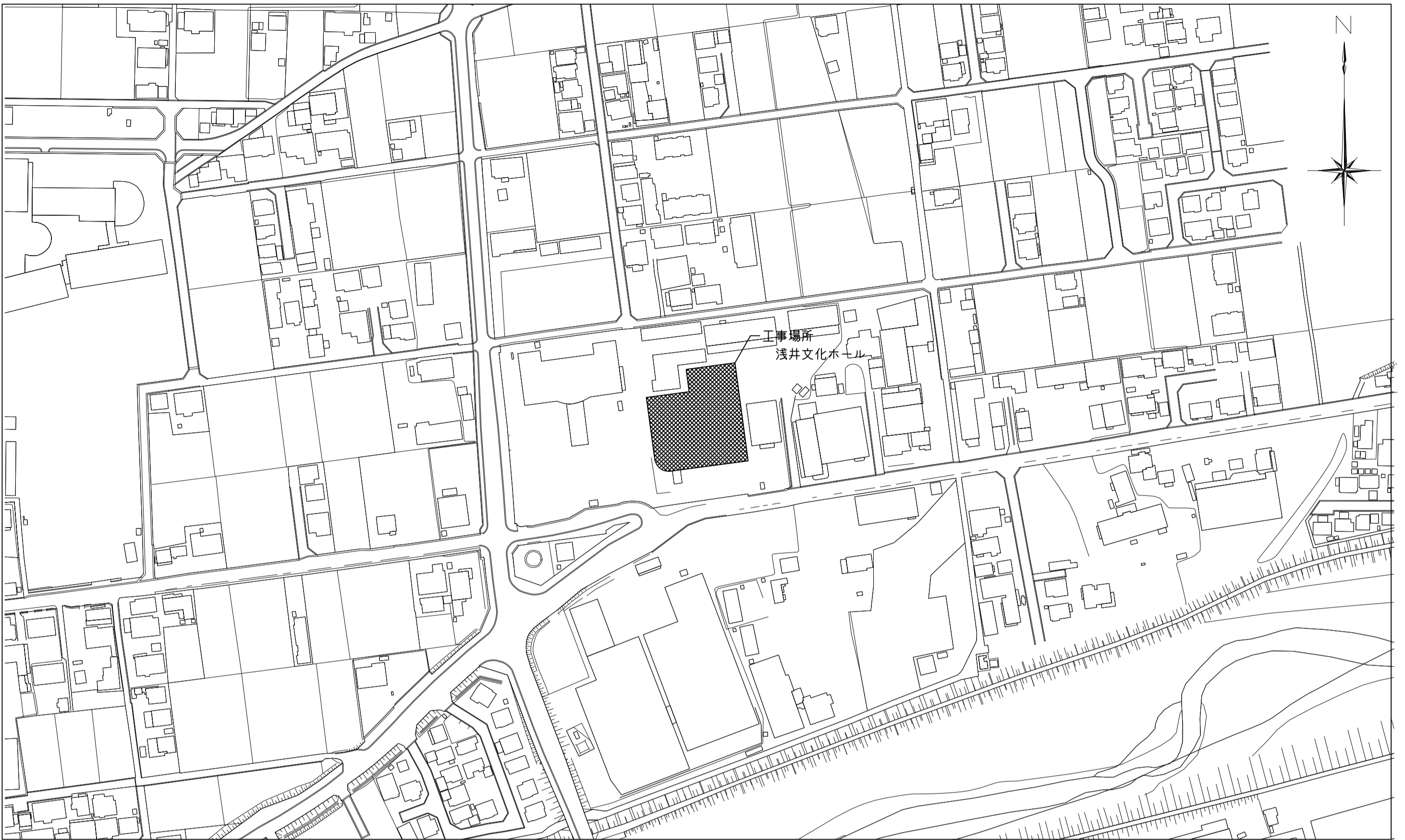
※ 既設機器：耐火防災製
- 改修に伴う複合GR型受信機について
 - 既設複合R型受信機（S10AD）は撤去し、複合GR型受信機（255AD）へ更新を行う。
- 受信機仕様
 - 複合GR型、壁掛型、番機式、予備電源（標準容量）内蔵
 - 電源：AC100V、50/60Hz
 - アドレス数：255アドレス、伝送システム：1系統
 - 自動試験機能付
 - 履歴リスト機能付（通常履歴10,000件、自動試験履歴10,000件）
 - 主音響：音声警報及びブザー
 - 表示方式：15型カラーLCD表示（タッチパネル付）
 - 火災、端末装置、ガスもれ警報表示 各2報同時表示
 - 警報表示エリアの自動拡大・縮小機能
 - アナログ式感知器の注意表示
 - P型自動試験機能付感知器の個別表示機能
 - 火災発報総数表示機能
 - 文字種：半角英数カナ文字、JIS第1・第2水準漢字
 - ガイダンス表示、故障メッセージ表示
 - 操作方式：タッチパネル方式
 - 漢字プリンタ内蔵
 - アナログ感知器トレンド機能付～3分トレンド（2画面表示可能）、週間トレンド、注意・火災トレンド、トレンド履歴
 - 火災断定機能付
 - その他機能：
 - A1機能、行動ガイドイラスト表示、寿命部品交換予測機能、自己診断機能
 - 端末装置情報10報表示、履歴リスト表示、印字、感度切替機能
 - ヘルプ機能（メニュー、機能ヘルプ、異常時ヘルプ）
 - シミュレーション機能（火災、端末作動、ガス漏れ）
 - 一括遮断/個別遮断（最大50個）/個別遮断遮断（最大64個）
 - 端末装置作動時の「種別/状態」名称の音声メッセージ
 - P-A1感知器回線GO再接続可能
 - 管理設備情報表示
 - 防災動力制御スイッチ機能（30点）
 - 移報番号：シリアルコード
 - 防災LAN1系統
 - 表示機用移報 RS485×1系統（メッセージ表示機 最大31台接続可能）
 - 接点移報：地区別 16点（a接点）/2点（c接点）・各種代表
 - 接点入力：放送1点、消火栓1点、汎用1点
 - 語表示部（6L標準装備）
 - 内蔵機器
 - 防火防排煙器用電源（DC24V、出力2A）
 - ガス漏れ検知器用電源（DC24V、ガス漏れ検知器2個迄）
 - 回線内訳

アドレス付感知器表示	102L
火災表示（アドレス付発信機）	8L
火災表示（一般感知器）	1L
消火栓警報表示	4L
垂れ壁降下表示	1L
ガス漏れ警報表示	3L
冷水ポンプ故障表示	1L
温水ポンプ故障表示	1L
オイルギャボンポンプ故障表示	1L
非常用自家発電装置故障表示	1L
非常用自家発電装置電圧確立表示	1L
空冷ヒートポンプ故障表示	2L
消火ポンプ起動表示	1L
消火ポンプ呼吸水筒警報表示	1L
汲取警報回路表示	1L
主信号線短絡表示	4L
計	133L
- 移報番号内訳：
 - 非常放送アンプへ（無電圧、a接点）
 - 連動用火災信号（8L）
 - 火災確認信号（1L）
- 感知器は確認灯付とする。
- 火災時の地区警報は、非常放送設備と連動しスピーカからの音声警報にて行う。
 - 感知器発報放送……感知器作動時
 - 火災放送……発信機作動時

凡例

記号	名称	備考	新設	既設
	受発信機	仕様注記参照	○	○
	放送アンプ	(設備工事)		
	中継器	感知器ベースに取付	○	
	機器収容箱	消火栓内蔵		
	P型発信機	1級、アドレス付	○	
	表示灯	AC24V、LED、薄型	○	
	消火栓始動押印	DC24V、始動灯付、消火栓箱内蔵		
	終端抵抗	感知器用	○	
	光電アナログ式スポット型感知器	2種、床型点検BOX付 自動試験・自動感度補正機能付		
	光電アナログ式スポット型感知器	2種、自動試験・自動感度補正機能付	○	
	定温式スポット型感知器	特種、防水型、40～85℃、自動試験機能付	○	
	定温式スポット型感知器	1種、70℃、耐圧防塵型、確認灯無し		
	ケーブルグラウンド	耐圧防塵型、ロックナット付 G1/2 (PF1/2) ネジ		
	シーリングフィッティング			
	移報器	表示灯電源供給用 40VA (制御盤組込)		
	消火栓ポンプ制御盤	組込		
	警戒区域番号	アドレス付発信機用		
	警戒区域番号	火災表示用		
	動作区域番号	垂れ壁用		
	警戒区域番号	ガス漏れ表示用(集中監視用)		
	警戒区域番号			
	自動降下装置	800W、5.4AH、垂れ壁用 (建築工事)		
	検知器	LPガス用、AC100V、壁掛型 アダプター付		
	ケーブル配線	天井いんべい		
	配管配線	いんべい		
	配管配線	床いんべい(屋上は床外露出)		
	ジャンクション、プルボックス			

付近見取図



機器姿図

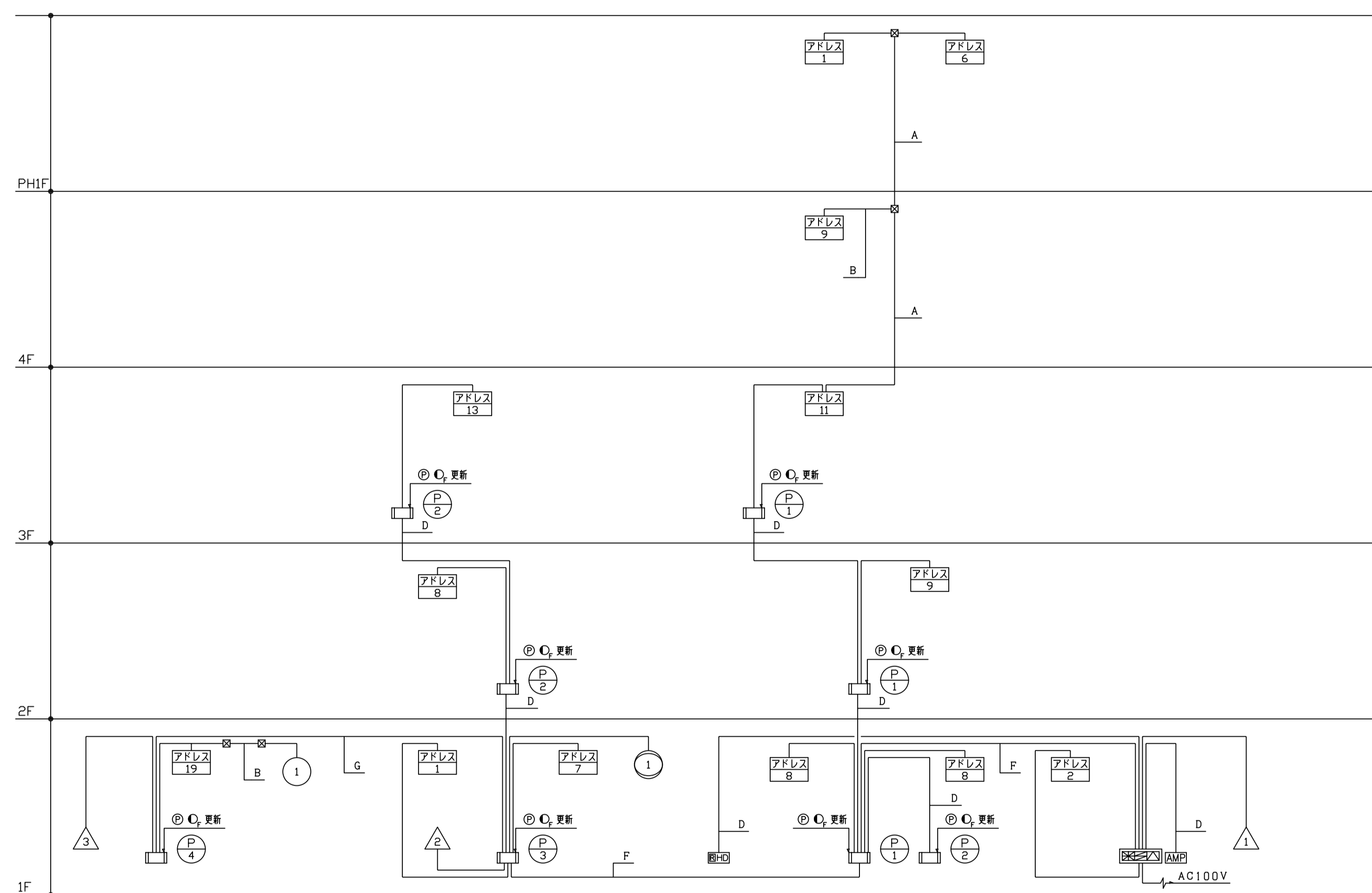
<p> GR型受信機(225AD 壁掛型)</p> <p style="text-align: right;">参考型名: FCRGJ004-R (耐火防災)</p>	<p> 光電式煙感知器(アナログ露出型自動試験付)</p> <p>埋込ボックス使用の場合 露出ボックス使用の場合</p> <p style="text-align: right;">参考型名: FDKJ020 (耐火防災)</p>	<p> 定温式スポット型感知器(アナログ露出防水型)</p> <p>埋込ボックス使用の場合 露出ボックス使用の場合</p> <p style="text-align: right;">参考型名: FDLJ014 (耐火防災)</p>
<p> 発信機(P型1級アドレス付屋内埋込型)</p> <p style="text-align: right;">※専用アダプタプレート含む</p> <p style="text-align: right;">参考型名: FMRJ102 (耐火防災)</p>	<p> 中継機(感知器用1L)</p> <p style="text-align: right;">参考型名: FRRJ008 (耐火防災)</p>	<p> 表示灯(薄型 屋内用)</p> <p>埋込ボックス使用の場合 露出ボックス使用の場合</p> <p style="text-align: right;">参考型名: FLPJ002 (耐火防災)</p>

7. 防火防排煙制御方式

制御種別	アナログ式感知器連動(連動レベル)	自火報連動	現場手動	遠隔	
				始動	復帰
垂れ壁	○		○	○	

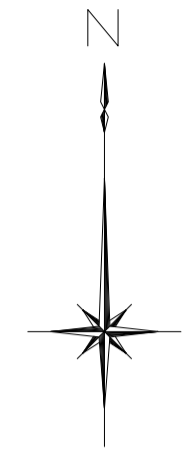
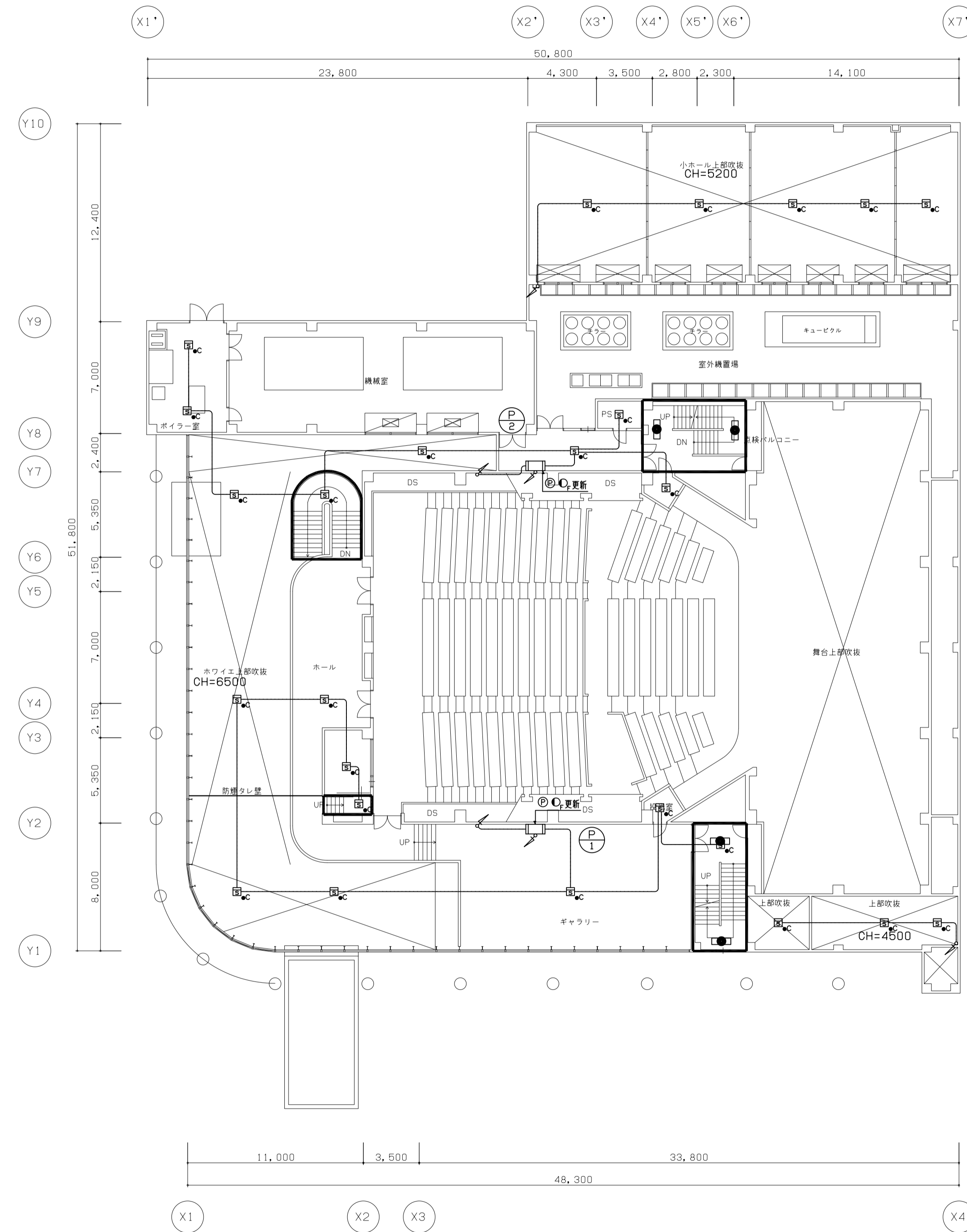
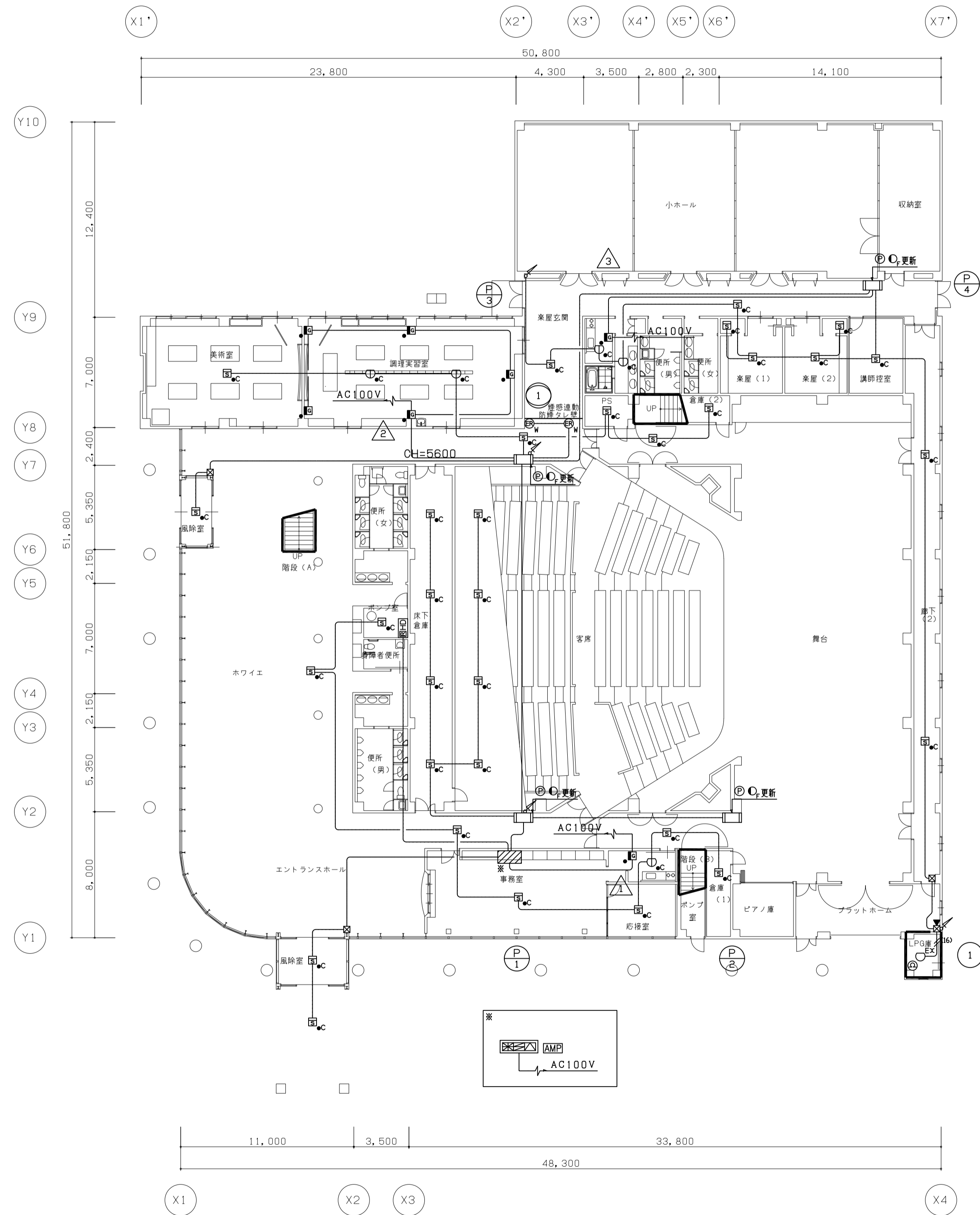
8. 系統図中のアドレス付感知器の表現は下記とする。

アドレス	n	→	アドレス付感知器の個数を示す。
------	---	---	-----------------

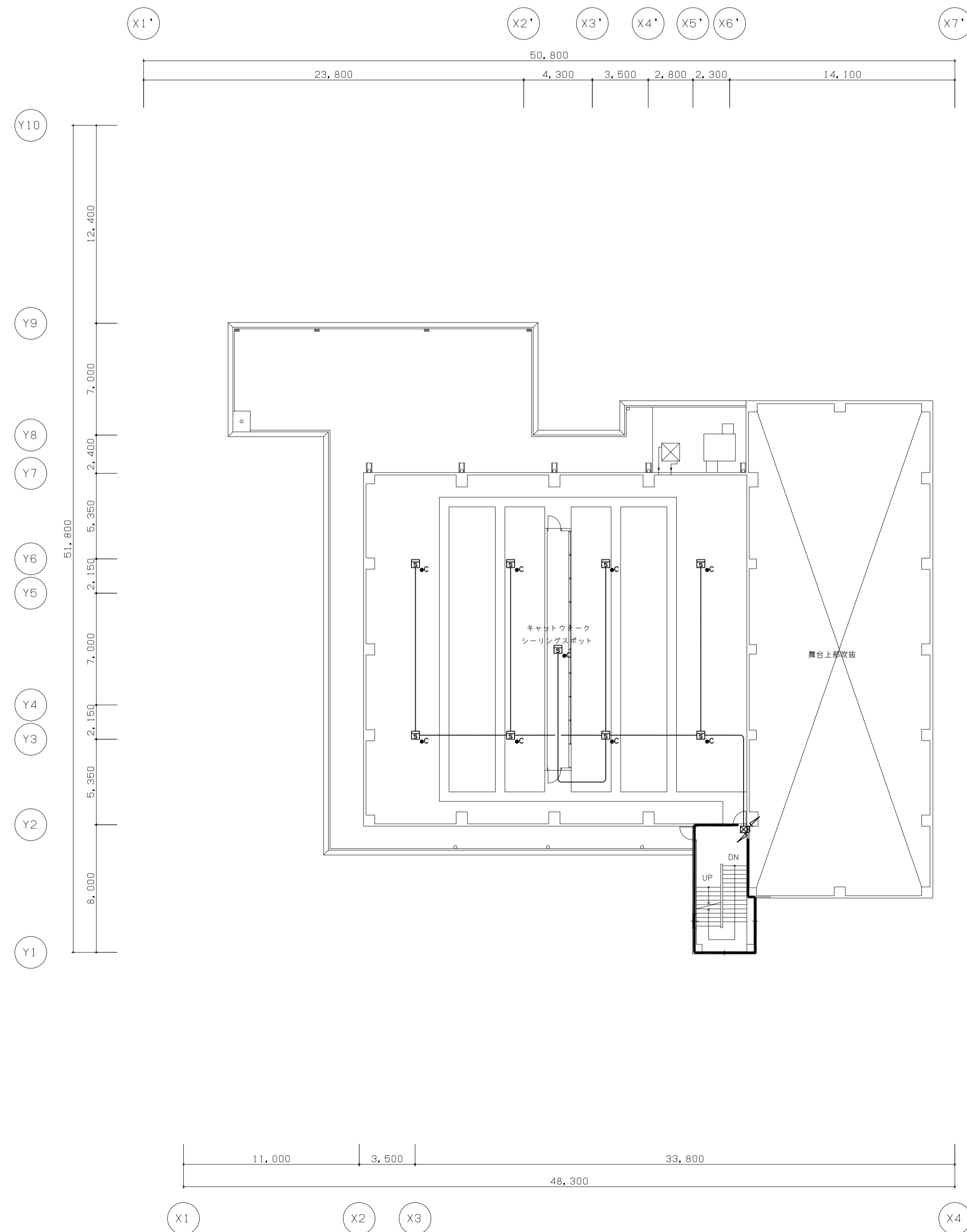
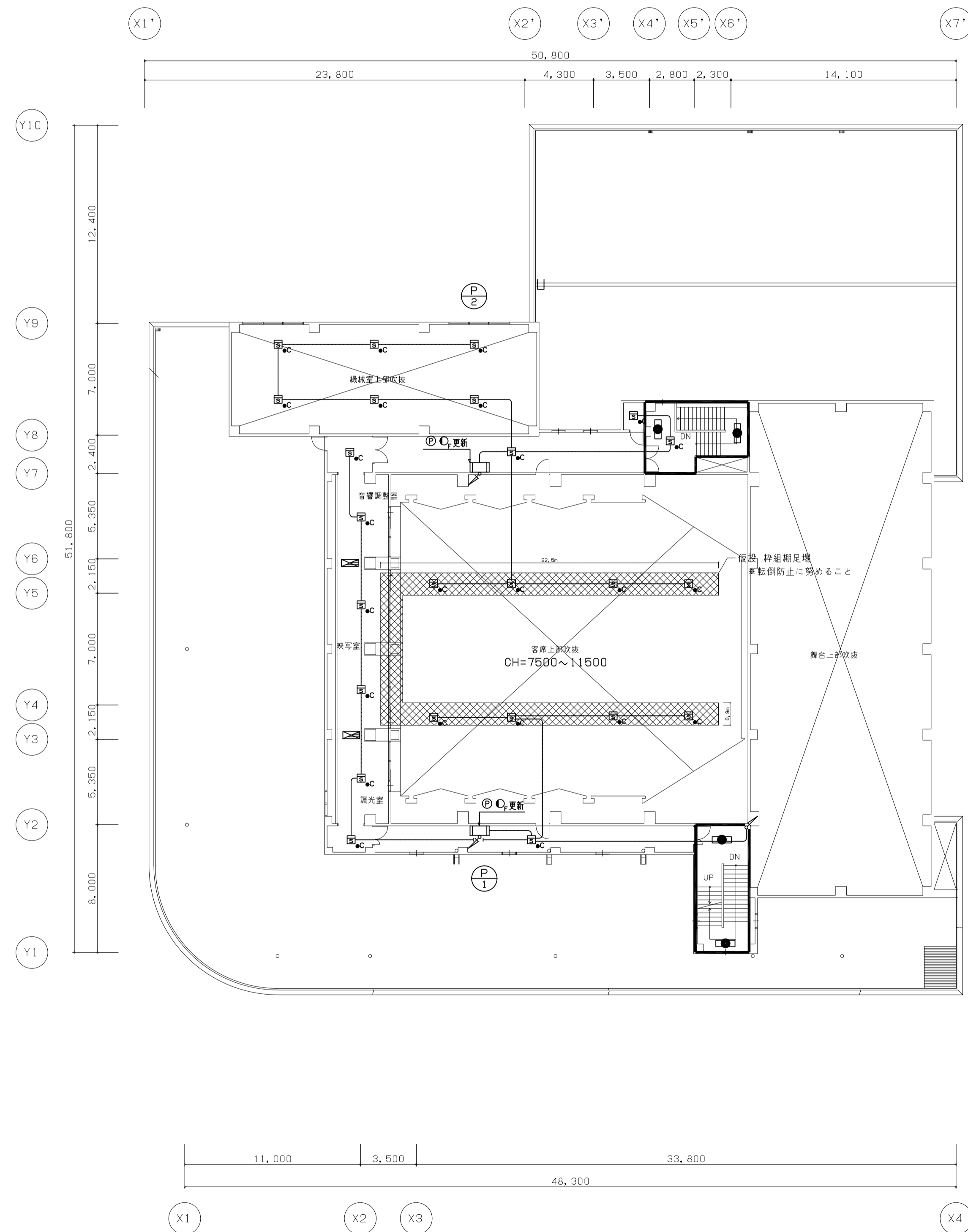
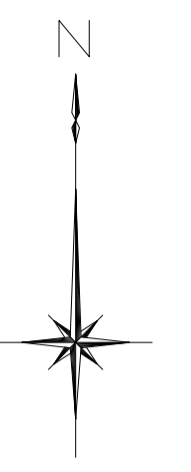


設備系統図

記号	配管配線内訳
A	EM-HP1.2-2C (PF16)
B	EM-HP1.2-2C (19)
C	EM-HP1.2-3P (PF22)
D	EM-HP1.2-5P (PF22)
E	EM-HP1.2-10P (PF28)
F	EM-HP1.2-10P (31)
G	EM-HP1.2-7P (PF28)
*2重天井内の配線はケーブルこぎとする。	



*表示なき箇所の天井高は2400~3500程度
必要に応じて仮設足場を設置すること



*表示なき箇所の天井高は2400~3500程度
必要に応じて仮設足場を設置すること



TITLE
浅井文化ホール自動火災報知設備改修工事

DRAWING NAME	A1-SCALE	A3-SCALE	No.
配置図	5
平面図	1:200	1:400	E
立面図	6

